

梅若会定式能

能 白 楽 天

梅若長左衛門

波夜多麻之伝

角当 直隆



能 石

橋

山崎 正道

大獅子

山崎 友正



<https://umewaka.org>

令和七年十二月二十二日（日）午後一時開演（正午開場）
梅若能楽学院会館 自由席七、〇〇〇円・指定料一、〇〇〇円
＊十二時三十分からショートレクチャー（講師 川口晃平）があります。

ショートレクチャー 令和七年（二〇二五年）十二月二十一日（日）午後十二時三十分
ショートレクチャー 川口 晃平

梅若会定式能 令和七年（二〇二五年）十二月二十一日（日）午後一時開演

仕舞

松

虫

井上貴美子

綿田 美花

松

風

富田 雅子

山村 庸子

松下

僧

小唄 伶以野陽子

鈴木 矜子

角当 直隆

能

白楽天

梅若長左衛門
波夜多麻之伝

野口 能弘

幸 純

正昭

林 雄一郎
藤田 貴寛

間 前田 晃一

後見 小田切康陽
梅若 基徳

地謡

鷹尾 雄紀
梅若 景英
土田 亮磨

角山 隆勝
山中 美平
川口 晃平

《休憩十五分予定》

仕舞

春日龍神

経

松山 隆之

土田 英貴

清

崎

梅若 基徳

松山 隆雄

龍

柏

鷹尾 維教

角山 行雄

狂言
苞山伏

三宅 近成

高澤 祐介
金田 弘明

梅若 紀彰

《休憩十五分予定》

能

石橋

山崎 友正
山崎 正道
大獅子

則久 英志

飯田 清一

亀井 広忠
梶谷 英樹

間 三宅 右矩

飯田 清一

栗林 祐輔

後見 小田切亮磨
松山 隆雄

地謡

鷹尾 雄紀
梅若 景英
土田 亮磨

角山 隆吉
山中 美平
川口 晃平



<JR線>
・総武線・東中野駅西口 徒歩8分

<地下鉄>
・大江戸線 東中野駅 A3出口
・大江戸線 中野坂上駅 A2・2出口
・丸の内線 中野坂上駅 A2・2出口
いずれも徒歩8分

<バス>
①関東バス（宿05：中野駅経由）
新宿西口→野方行 宮下交差点下車
②関東バス（宿05：中野駅経由）
野方→新宿西口行 東中野2丁目下車
③京王バス（渋64：中野坂上経由）
渋谷→中野駅南口行 宮下交差点下車
④京王バス（渋64：中野坂上経由）
中野南口→渋谷行 東中野2丁目下車

*当会館は駐車場はございません。
ご来場の際は電車、バス等をご利用下さい。

東京都中野区東中野2-6-14
（公財）梅若会
（梅若能楽学院会館）
TEL：03-3363-7748
FAX：03-3363-7749

『白楽天』はくらくてん唐の太子より、日本の民の知力を試せと
いう勅命を受けた白楽天は、海を渡り松浦渚の沖で釣りをする老翁と
出会う。白楽天は老翁が自分の名前や、来日の目的を知っている事に
驚く。また、漢詩を即座に和歌に翻訳する事に驚く白楽天に対し、老
翁は日本では鶯や蛙までも歌を詠むと話し、白楽天に舞楽を奏そうと
立ち去る。やがて海上に老翁が真の姿、住吉明神となって現れ、莊
嚴な舞を見せ、自分がいる限り日本を従える事は出来ないと言明し示
す。そして日本の八百萬の神々と共に舞い神風を起こし、白楽天をも
との唐土へと吹き戻す。

『石橋』しやつきよう寂昭法師は、唐へ渡り各地を巡礼し清涼山
を訪れ、谷に掛かる石橋を渡ろうとする。するとそこに一人の樵夫が
現れ、この橋は岩と岩が自然につながり出来たもので、幅も狭く苔が
生えてとても滑り易いと話す。また、この橋の掛かる谷は地獄のよう
に深く、高僧でも苦業を重ねた末に渡れる橋であると法師を諭す。そ
して法師に奇蹟を見ることが出来るから、ここでしばらく待つように
言い残し、樵夫は去って行く。やがて法師の目の前に、文殊菩薩の使
いである獅子王が偉大な姿を現す。獅子王は、大輪の牡丹に戯れ遊ぶ
様子を見せ、莊嚴華麗な舞姿を見せる。

【観能チケットとお願い】

- ◆自由席 7,000円・正面指定料別途 1,000円（指定のご希望は公演1週間前までお申し込み下さい）
- ◆チケットは梅若会 HP からメールまたは電話、ファクスにて郵便番号、ご住所、お名前、ご連絡先電話番号、ご希望席種をお書きの上
お申し込み下さい。（<https://umewaka.org/> TEL 03-3363-7748（不定休）・FAX 03-3363-7749）
- ◆都合により出演者、曲目に変更がある場合がございます。
- ◆当日のクローク（荷物お預かり）は閉鎖させていただきます。
- ◆梅若会の感染予防対策の取り組み内容
当能楽堂内は株式会社松美家様のご協力により、光触媒（抗菌）コーティング加工済ですので安心してご観能下さい。
- ◆観能に際してのお願い
主催者の許可のない公演中の写真撮影、録音等は著作権、肖像権等の侵害および他のおお客様のご迷惑になりますので固くお断り致します。
（開演前、休憩中のみ舞台の撮影は可能です。）
- ◆主催：公益財団法人 梅若会

